

「新たな沖縄振興のための制度提言（中間報告）」に関する御意見

1. 基本情報

氏名又は団体名 (必須)	吉川秀樹
-----------------	------

2. ご意見内容

項目（中間報告のページ）	チェック箇所 ※該当する項目に「○」印を記載。	制度名、ページ数等 【記入例】○○制度、○○ページ
I 総論（P1～P6）		
II 制度提言（P8～P224）		
III その他		

御意見記載欄： ※複数ある場合は、御意見の最初に制度名等を記入してください。

総論について

1. 「沖縄振興」についての整理と評価の説明が不十分であると考え。提案された制度の妥当性と優先順位が記載されていない。

他府県では、「振興」制度がなくても行われている取り組みが、沖縄県では「沖縄振興」の枠組みで行われてきており、今回の「制度提言」も同様の傾向がみられる。（例えば、SDGsの取り組み、自然環境の保全再生支援など）。米軍施設の集中や観光立県という沖縄県の特別な状況は確かにあるが、他府県の制度との比較という視点をもって、「沖縄振興」についての整理と評価がまず記載されるべきであり、それを踏まえての制度提案があるべきだと考える。そうすれば、「沖縄振興」の枠組みにおいて提案されるべき制度とそうでない制度がより明確になり、また提案された制度のなかでも優先順位が明確になるといえる。

2 「やさしい社会」「しなやかな自立経済」等の表現がみられるが、具体的な指標や数値目標の記述が伴う必要がある。また「日本経済成長の牽引役としての役割をはたしていくことが求められている」という表現が何箇所か見られるが、具体的な説明が必要である。また「アジアのダイナミズム」との表現があるが、東アジアでは政治的状況が緊張化しているのが事実であり、それを踏まえてアジアのダイナミズムとどう向き合うか、連動するか、という主旨の記述が必要である。

提案制度について

「自然環境の保全再生支援制度」p9

沖縄における自然環境の保全再生は、米軍基地や訓練場の存在や運用と密接に関連している部分がある。その事実を踏まえ、反映させる形で同制度の内容は記載されるべきである。

「国立自然博物館の設立」P12

このような大きなプロジェクトは特別な予算枠が必要であり、その意味ではこの制度が「沖縄振興」の枠組みで提案されたことは重要であると考え。国際的な研究拠点としての位置付けだとしているが、環境保護の関心や必要生が高まる現在において、従来通りの「研究」のみを中心とした機関では不十分である。求められているのは、保護、保全の機能をも含めた機関であり、提案された国立自然博物館に保護、保全の機能を備え

る必要があることも記載すべきだと考える。さらに、保護、保全の機能を備えるには、沖縄において、博物館の設立にむけた取り組みとともに、国際的レベルの環境保護保全活動が同時進行で行われる必要があり、そのことについても博物設立の枠組みで行われるよう記載されるべきだと考える。

「駐留軍活動への環境管理対策の強化」 p21

米軍の活動に対しての環境管理対策の強化は、沖縄県と他の駐留軍活動が行われている都道府県のみにおいて必要であり、その意味ではこの制度が「沖縄振興」の枠組みで提案されたことは重要であると考え。一方、「米軍活動に起因して環境に影響を及ぼす可能性がある事故が発生」「米軍活動に起因する土壌汚染等環境問題が発生した場合」などの表現が使われているが、土壌汚染などすでに発生しており、その対応が不十分であることをきちんと記載し、すでに生じている影響にも適用される法制度であることを明確に記載すべきだと考える。また、環境管理対策について米軍、日本政府、沖縄県が議論する場をこの制度内で設立すべきであると考え。さらに環境管理対策に、地元シンクタンクや企業が優先的に取り組めるようにすること、そのためにシンクタンクや企業の調査能力や対策技術を図る取り組みも同制度内で確立すべきだと考える。

観光産業振興に関わる制度提案全体について

総合的にみて、観光客の増加による環境への負荷についての議論が欠落している。その議論を行わずに「ソフトパワーを生かした持続可能な発展」「観光産業の多様化と付加価値化」「国際的なクルーズ拠点の形成」「海洋政策、ブルーエコノミー」「自然環境・生物多様性の国際拠点」「世界に誇れる環境モデル地域の形成」を目指すことは意味がないと考える。

「平和」に関わる制度提案について

提案された制度において、沖縄の核ともいえる「平和」というテーマと結びつく制度が非常に少なく、残念に思う。基地問題、戦後処理問題に関わる制度だけでなく、人材育成に関わる制度、観光産業振興に関わる制度、首里城復興に関わる制度も「平和」というテーマと結びつけることが必要だと考える。

いい中間報告になることを期待しています。よろしくお願いします。

【提出期限】 令和2年12月25日（金）必着

※募集期間を当初の12月4日（月）から25日（金）まで延長しました。

【提出先】 〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1丁目2-2

沖縄県企画部企画調整課 企画制度班

TEL : 098-866-2026 FAX : 098-866-2351

E-mail : aa010006@pref.okinawa.lg.jp